

復興ニュース

これから町の復興へ向かっていく姿・話題などを「復興ニュース」でお伝えしていきます。



保護者らが集まり、活発な意見交換がされました

船越小学校再建に係る説明会

現校舎付近の高台へ移転新築

町教育委員会は、10月30日にB & G 武道場で船越小再建の説明会を行い、現在校舎のある東側山林を切り崩して高台移転新築することで保護者らの合意を得ました。

現在県立陸中海岸青少年の家の一部を借りて授業を行っている同校の再建について、町では①近隣の小学校への分散通学②現校舎付近の高台へ移転新築③新たな場所への移転新築―の3つの案を掲示していました。こ

の案に基づき、保護者・地域住民との懇談会や船越小学校区推進協議会・船越小学校PTA合同会議の話し合いを重ねてきましたが、再建案の一本化には至りませんでした。今回の説明会において、子供たちに一日でも早く学校施設を与えてほしいとの思いから合意がなされたもので、平成26年4月の開校を目標に準備に入ります。

◆問い合わせ 町学校教育課 設係 ☎82-3111 (内線 312) へどうぞ。

建設場所決定の理由

- 1 一刻も早く、子供たちに通常の学校施設を提供するという観点から、現在保有する学校用地を最大限活用し、いち早く学校建設に着手できる。
- 2 津波災害時の避難の際、安全性が確保されること、及び学校が周辺集落の緊急避難場所としての機能を有することができる。
- 3 学区内通学を考慮し、集落の中心部に位置し地域コミュニティの中心的な役割を併せ持つことができる。

子供たちが考えたまちづくりを発表

町内の子供たち自身が自分たちのまちづくりを考える「子どもまちづくりクラブ」では、「夢の山田町プラン」の発表会を行います。クラブではこれまで、まちづくりや建築の分野の専門家を交えながら、子供同士や地域の方々との話し合いを通じ復興に向けたまちづくりを考えてきました。当日は、子供たちが考えたプランを、作成した模型とともに発表します。大人と子供が一緒になって意見を交わし合い、より良いまちづくりのアイデアを皆さんで考えてみませんか。

- ▷日時 12月10日(土) 午後1時半～3時半
- ▷場所 県立山田高校2階多目的教室
- ▷対象 小学5年生以上
- ▷定員 50人(先着順)

◆申込先・問い合わせ 公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン (担当山田・☎090-2636-3227) へどうぞ。



北上ロータリークラブ(高橋信一クラブ会長)が10月18日、町にごみステーションを25基(500万円相当寄贈されました。これは、当クラブの復興支援事業の一つで、町のごみステーションが津波により流出や破損などで使用できるものが少ないことから寄贈を決めたものです。町では今後、流出した箇所を中心にごみステーションを設置していきます。

北上ロータリークラブからの善意
ごみステーションを寄贈

